



2026年5月15日

各 位

上場会社名 三 共 生 興 株 式 会 社  
代 表 者 代表取締役社長 宮澤 哲次  
(コード番号 8018 東証スタンダード市場)  
問合せ先責任者 常 務 取 締 役 日 野 尚 彦  
(TEL 06-6268-5214)

## 中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、2024年5月15日に公表いたしました第2次中期経営計画「CHALLENGE NEXT 100」（2027年3月期を最終年度とする）の数値目標について、下記のとおり見直しを行いましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 数値目標の見直しの内容

(単位：百万円)

	当初計画	修正計画	増 減	増減率	直近実績
	2027年3月期	2027年3月期			2026年3月期
売 上 高	25,000	24,000	△1,000	△4.0%	23,984
営 業 利 益	2,800	1,500	△1,300	△46.4%	750
経 常 利 益	3,500	2,600	△900	△25.7%	2,085

#### 2. 数値目標の見直しの理由

当社グループは、2024年5月に第2次中期経営計画「CHALLENGE NEXT 100」を公表し、「グローバルなブランドビジネスの拡大」「OEM ビジネスモデルの変革」「積極的な成長投資」を軸に、新経営方針「共生 NEXT100」の更なる深化を図り、着実な成長戦略の実行を推し進めております。

しかしながら、「DAKS」「LEONARD」ブランドを中心としたファッション関連事業において、国内外の事業環境が想定以上に低調に推移しており、当初計画した定量目標に対して乖離が生じる見通しとなったことから、上記のとおり数値目標を修正することといたしました。

このような状況下、第2次中期経営計画の最終年度である2027年3月期につきましては、ファッション関連事業においては、顧客の多様化するニーズに対応した提案力の強化、店舗ごとの採算性を重視した事業運営を図るなど、収益力の改善に取り組んでまいります。また、繊維関連事業においては、既存のOEM事業の展開をベースにしたオリジナル機能素材や生活関連商材を軸とした高付加価値型の事業構造への転換を進めてまいります。これらの取り組みを通じて、当社グループは、次期中期経営計画を見据え、既存事業の収益力改善、新たな成長領域の開拓を両輪として、事業ポートフォリオの見直しをすすめ、持続的な企業価値向上の実現に向けて、取り組んでまいります。

以 上